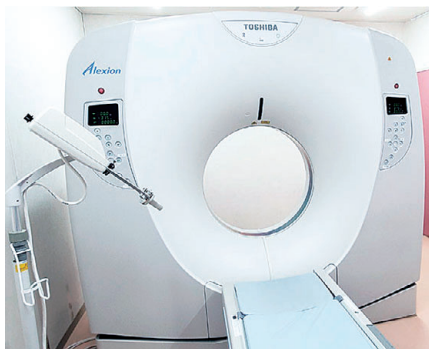


関沢クリニック



当クリニックは開業31年目の2022年9月に、父・関澤良行から私・関澤健太郎に院長を交代しました。私自身はクリニックで勤務を開始してから6年目のことで、これまで内視鏡を中心に年間150例程のがん診断を行うクリニックの一員として、スタッフと研鑽を重ねて参りました。

当クリニックは、早期胃癌の発見率が0.5%/年から1.0%/年を超えるまでに上昇しており、大腸癌の発見率も4.5%/年と横浜市内視鏡医会の報告の1.5倍まで上昇しています。2023年には、多くの先生方のご指導と、診療を支えてくれるスタッフの尽力もあり、日本消化器内視鏡学会 指導連携施設の認定を受けています。

がん診療は内視鏡に留まらず、横浜市がん検診の精密検査実施医療機関として、肺癌は胸部レントゲン検査からCT検査、乳癌はマンモグラフィー検査から乳腺エコー検査と診断数が増加しています。2023年から横浜市立大学附属病院乳腺外科の地域連携施設として術後の連携パスを開始しています。

また腹部エコー検査・甲状腺エコー検査から造影CT検査・ダイナミックCT検査を行うことで、肝胆膵領域や腎・膀胱・婦人科領域・甲状腺と様々な領域のがん診断の実績を重ねてきました。同時に地域医療として、発熱外来と並行して虫垂炎・胆嚢炎・胆管炎・膵炎などの緊急を要する疾患の診療を維持してきました。コロナ禍でも先生方に受け入れていただき、迅速に治療へと繋げる事が出来ていたと感じています。

当クリニックの医師は2024年度から5名体制（消化器外科・消化器内科・総合内科・腎臓内科）となり、放射線科や乳腺外科など各専門の非常勤の先生方は13名に及びます。クリニックとしては非常に多様性に富んでおり、各病院との連携も含めて、様々な臓器に対応できる体制となっています。これからも先生方のご協力とご指導をいただきながら、「がん診療に強いクリニック」として、スタッフ一同で研鑽に励んでいく所存です。

最後に、父もスタッフも自身の健康が疎かにならないように、検診を心掛けています。私自身も診療の合間を縫って内視鏡やエコー・CT検査を受けています。先生方に於かれましても、検診・精査で当クリニックをご利用くださる事がありましたら、ご一報いただければ幸いです。可能な限りの日程調整と検査体制で対応させていただきます。

長くなりましたが、このような報告を寄稿させていただく機会をいただき、同門会の先生方に感謝申し上げます。

左：関澤良行先生（昭和52年卒）
右：関澤健太郎先生（平成19年卒）

医院データ

- ◆ 所在地
〒220-0024
横浜市金沢区能見台通 8-28
- ◆ 電話番号
045-786-8852
- ◆ FAX
045-786-9293
- ◆ 公式サイト
<https://www.sekizawa-clinic.com/>



アクセスマップ

